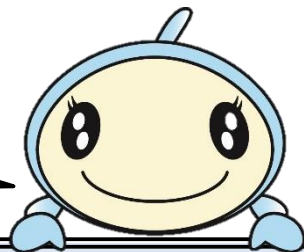


第7号
R4. 9月



「3つの合言葉」元気・学び・会話



【発行・編集】
滑川町教育委員会
TEL0493-56-6907

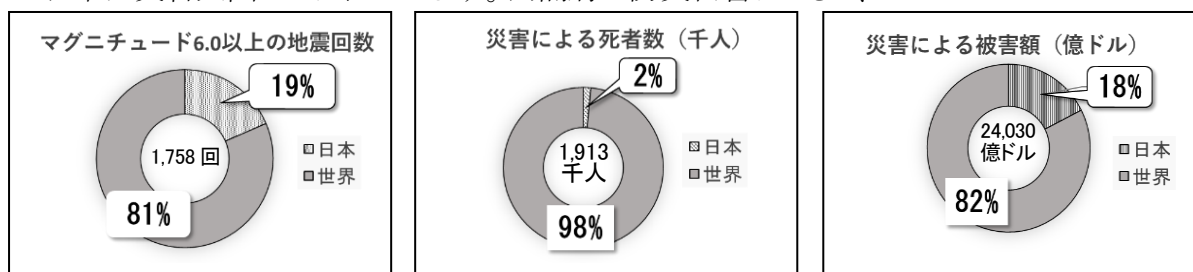
町の子供は町で育てる 滑川町教育委員会だより

「学んでよかった町へ -チーム滑川での教育-」

「防災」から考える

9月1日は防災の日です。防災とは、「災害を未然に防ぐ目的を持って行われる取組」のことを言います。災害は、自然現象または人為的な原因によって、人々の命や社会生活に被害が生じる事態です。近年、自然現象による自然災害が多く発生しております。防災の日を契機に、改めて防災を通して、教育を考えてみたいと思います。

日本は災害大国といわれています。内閣府の防災白書によると、



国土面積では、世界全体のわずか0.25%しかない日本ですが、上記のように災害が世界的にも多く、それを念頭に置いた社会づくりが欠かせない状況です。

また、2030年までに全世界で目標達成を目指すSDGs(持続可能な開発目標)では、「**誰一人取り残さない**」をスローガンに進められています。教育においては、災害そのものを理解するだけでなく、避難する場合に支援が必要な人の対応についても、“知る”、“守る”、“助ける”を学ぶことのできる実践的な活動ができることが必要です。

様々な気候変動の中で、なぜそれが起こるのか、どのように取り組めばいいのかを考え、持続可能な社会の担い手を育てる「**持続可能な開発のための教育(ESD)**」という教育活動を進める必要があります。例えば、SDGsと災害、そして障害のある人など多様な人を置き去りにしない防災についても、学ぶ必要があります。

以前から防災を考える上で、必要な三要素として「**自助**」「**共助**」「**公助**」があります。「自助」は「自分の命は自分で守る。」「共助」は「自分たちの命は自分たちで守る。」「公助」は「行政機関等が守る」です。東日本大震災など大規模な災害時では公助の機能には限界があり、災害からの被害をできる限り少なく抑えるためには、平常時から、自ら取り組む自助、地域で取り組む共助の実施が必要だというデータがあります。

町の教育の基本となる計画の中でも、目指す人間像を「**社会的・職業的に自立し、他者と共生することで、社会に貢献する人**」としており、予測できない未来に対応するためには、自他を認め合い、互いに思いやりながら愛着を持ち、自分にできることを他と協働し、実行することで、地域や社会に「**貢献**」する人が、これからの地域や社会を支えていきますと記しています。

これからも「**人・まちをつなげ、未来へつながる滑川町の教育**」を目指していきます。

皆さんもコロナ禍ではありますが、「**つながり**」を大切に、主体的につながっていきましょう。



「まもろうよ ころろ」・「広げてみよう支え合い」

子供や若者の自殺が長期休暇明けに増加する傾向があります。この傾向は近年増加しており、令和2年に過去最多、令和3年は過去2番目の多さと深刻な状況が続いています。このような状況は、周りにいる大人である私たちが支えてあげることが大切です。では私たちに何ができると考えると、近所の子供や若者を気にかけて、近所同士で支え合っている姿を見せたりすることが、子供や若者の居場所をつくり、心のSOSを知らせてくれる雰囲気をつくるのではないのでしょうか。子供や若者の心は、もやもやしたりざわついたりしています。そんな心を癒やしたり、支えたりするのは皆さんの優しい笑顔です。近くの皆さんの思いが悩んでいる子供や若者に伝わるように、結びつきを深めるためのつながりづくりをお願いいたします。

夏休みアラカルト

たくさんイベントの中から一部を紹介します！



エコミュージアムセンター(ザリガニ釣り・スタンプラリー)



中学生ボランティア育成講座(学童保育・農家レストラン)



図書館(1日図書館員・おはなし会)



公民館教室(毛糸で作る苔玉)



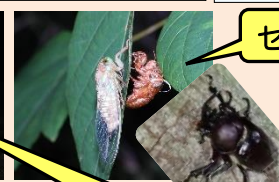
戦争と平和を考えるパネル展



放課後子供教室(水鉄砲)



ナイトハイク(森林公園)



カブトムシだ！



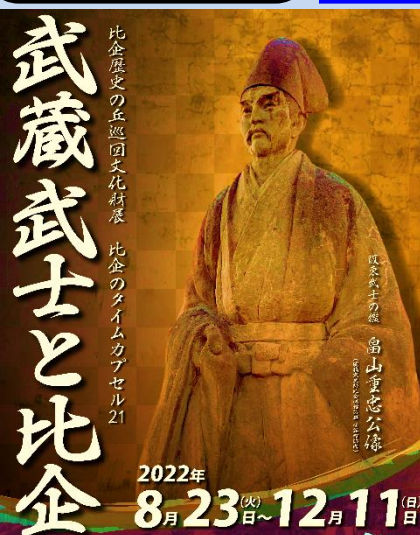
セミの羽化発見！



エコで配布している缶バッジ

比企の魅力発信

武蔵武士と比企「比企歴史の丘巡回文化財展」



平安時代中期以降、律令体制の崩壊が進み、社会は大きな混乱の時代を迎えました。そうした中、貴族の中で「兵(つわもの)」と呼ばれた者の子孫たちが所領経営者として発展したことが、武士の起源とされています。藤原氏、平氏、源氏などの中には、武蔵国に拠点を築いた者もいました。武蔵武士は、前九年・後三年合戦(1051~1063)で源氏に率いられ、結びつきを深め、治承・寿永の乱(1180~1185)では多くが源氏側につき、鎌倉幕府創設に大きく貢献し、その後も各地の歴史に影響を与えました。

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」も佳境に入り、比企一族が滅ぼされました。今回の展示会は、武蔵武士を中心に比企の魅力を知るチャンスでもあります。比企各市町村を巡回しますので、御覧ください。

滑川町エコミュージアムセンター11月29日~12月4日

